SUNRISE

日の出 レンタカー RENT A CAR

燃料ポリシー付属書 / Fuel Policy Annex

スキャンで公式サイト

sunrise-rent.com

sunrise-rent.com

1. 車両の貸渡および返却条件

当社はお客様に対し、燃料が満タン（満タン / “mantan”）の状態で車両をお渡しします。
お客様は車両を返却する際に、同様に燃料を満タンの状態で返却しなければなりません。
以下の条件を遵守してください。

- 1.1 給油場所
  - 給油は、返却店舗から半径1km以内のガソリンスタンドで行ってください。
  - 上記範囲外での給油は、有効な給油として認められません。
- 1.2 給油時間
  - 給油は、返却の30分以内に完了してください。
  - 30分以上前に給油した場合、その間に走行やアイドリング等で燃料が消費される可能性があるため、有効な給油とは認められません。
- 1.3 給油レシート（領収書）
  - 返却時には、給油レシート（給油証明書）原本を車両キーと一緒にご提出ください。
  - レシートがない場合、または条件を満たしていない場合は、下記の計算式に基づき燃料費を請求いたします。

2. 無効な給油時間の例

例:

- 返却予定時間：15:00
- 午前11:00に店舗から300mのガソリンスタンドで給油
- 15:00に返却

問題点:
給油から返却まで4時間の差があり、その間に燃料が消費されている可能性があります。
メーターが「FULL（満タン）」を示していても、有効な給油とはみなされません。
正しい対応は、外出後、返却直前（30分以内）に再度給油することです。

3. 一部給油（少額給油）による不正行為

一部のお客様は、少額の給油で燃料計を満タンに見せかける行為を試みます。
例：¥1,000や¥5,000のみ給油。
アナログ燃料計は満タンを示すことがありますが、**デジタルの航続可能距離（残り走行距離）**には明確な差が表示されます。

- 3.1 技術的注意事項
  - 正しい給油方法は 満タン（mantan）モード での給油です。
  - ¥1,000、¥5,000などの端数のない金額設定は、手動で金額を制限した部分給油であり、完全な満タンではありません。
  - 正式な判定は、デジタル航続距離表示に基づきます。（燃料計の針や給油口の見た目は判断基準になりません。）
- 3.2 確認手順
  a. スタッフが航続距離が満タン状態と一致しているか確認します。
  b. 差異がある場合は、下記計算式に基づいて不足分を請求します。
  c. 軽微な差は当社の判断により免除する場合があります。
  d. 満タン給油後にも自然な誤差が見られない場合は、必ず計算式に基づいて請求します。

4. 燃料費計算式

((最大航続距離 – 残り航続距離) / 平均燃費 (Km/L) * 燃料単価 (¥/L)) +消費税

例:

- 最大航続距離：800 km
- 残り航続距離：600 km
- 平均燃費：16 km/L
- 燃料単価：¥180/L
- 消費税：10%

((800−600) ÷ 16) × ¥180 = ¥2,250 + 10% ➡️ 最終請求金額：¥2,475 (税込)

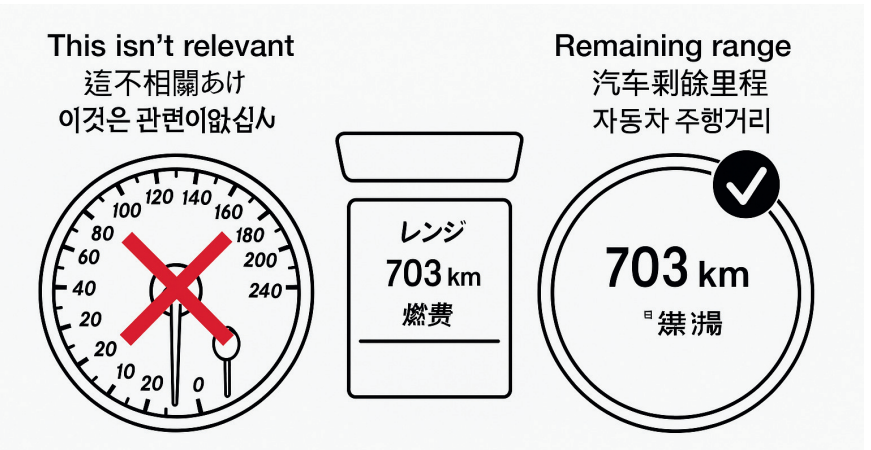
5. よくある誤解および異議申立て

5. よくある誤解および異議申立て
以下のような主張は受け付けられません。
「メーターが満タンを示しています。」
「¥1,000分入れたから満タンです。」
「料金が高すぎます。」
理由:

- 当社の算出方法は客観的なデータに基づいています。
- 航続距離の表示が最も正確な基準です。
- 規定どおり給油すれば、追加料金は発生しません。

6. 参考図（正しい燃料確認位置）

燃料の確認は デジタル航続距離表示（残り走行距離 / Remaining Range） に基づきます。
アナログ燃料計は参考になりません。



7. 推奨事項

- 必ず 満タンモード（mantan） で給油してください。
- 店舗から1km以内のガソリンスタンド をご利用ください。
- 返却30分以内 に給油してください。
- 給油レシート（給油証明書） を必ず提出してください。
- 部分給油や主観的な判断は避けてください。

8. 寛容ポリシー

為当社は不要なトラブルを避けるため、1リットル未満の軽微な差については免除する場合があります。
ただし、意図的に燃料計を誤魔化す行為が確認された場合は、計算式に基づき全額を請求します。

9. 実際の事例 – 不完全な部分給油

あるお客様が ちょうど¥1,000 分の給油を行い、燃料計は「満タン」を示していました。
しかし、デジタル航続距離は満タンより15〜20km不足していました。
お客様の主張：

- 「給油機が自動で止まりました。」
- 「給油口を見てください。満タンです。」

技術的説明：

- 給油口を見ても実際の燃料量は分かりません。
- 給油機が止まったのは、プリペイド金額¥1,000に達したためです。
- 車両のシステム上では、明確に燃料不足が確認されました。

最終的に**¥500** の追加請求を行いました。
その後、満タンに補給した際の実際の金額は ¥496 であり、
当社の算出方法が正確かつ公平であることが証明されました。

10. 大手レンタカー会社との違い

日本の大手レンタカー会社では、簡易的な定額制による燃料請求を採用している場合が多く、
必ずしも正確な計算に基づいていません。

例:

- 燃料が 51〜99% の場合 → 半タンク分の料金を請求
- 燃料が 50%未満 の場合 → 満タンク分の料金を請求

これは管理コスト削減のための統一ルールですが、
少量の不足であっても過剰な請求となるケースがあります。

Sunrise Rentacar では、航続距離・燃費・市場価格 に基づく
公平で透明な計算方式を採用しています。
お客様にも当社にも公正な料金となるよう努めています。